

静岡新聞

夕刊

7月27日(金)

〒422-8033 静岡市駿河区登呂3-1-1
静岡新聞社
電話(054)282-1111
月決め2,980円 本体2,759円 消費税221円
1部50円(消費税込み)
©静岡新聞社2018
浜松総局 浜松市中区旭町11-1
プレスタワー内
電話(053)455-3355
沼津市魚町1
サンフロント内
電話(055)962-0380
東部総局

人間ドック

女性健診

特定健診

一般健診

脳ドック

PETがん健診

静岡市駿河区登呂3-1-1

TEL 054-282-1109

URI http://sbs-smc.or.jp/

申し込み専用TEL 0800-200-4466

紙面から

焼津で早くも極
平成の県民、価
沖繩知事が辺野
磐田、組織力で
運勢 8 小説 2

看護師の復職 独自支援

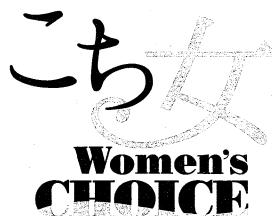
結婚や出産で離職した「潜在看護師」を
対象に、袋井市浅岡の診療所「溝口ファミ
リクリニック」(溝口哲弘院長)が、独
自の研修を行う「復職支援プロジェクト」
を企画し、今夏から受講者が復職し始めた。
復職を考えている看護師の不安を軽減し、
地域医療の担い手を増やすのが狙い。業界
全体が人手不足に悩む中、公的機関の支援
とは別に、診療所の仕事内容に合わせたき
め細やかな研修内容で人材確保に取り組
む。(鈴木美晴)

企画のきっかけは、する「県ナースセンタ
同診療所で復職した看」も各地で実施する
護師の「子育てとの両」が、総合病院などで勤
立や技能のブランクが 務経験があっても診療
ら復職を迷っていた」所の仕事内容を知らな
という声。復職支援事 い人に、雇用のミスマ
業は県看護協会が運営 ツチ防止にも役立ても

袋井の診療所が研修

らおうと、今年4月、
独自の研修を始めた。
復職の意思が明確でな
くても、同クリニック
に就職しなくても受講
できる。
研修は約3時間。院
内見学、採血練習、電
子カルテの操作など。
個別の要望や不安に同
院スタッフが応じるラ
ンチ懇談も設けた。希
望者には研修費を支給
する追加研修も行う。
初の復職者は、2児
の母の野中香織さん
(41)。子育てに専念す
るために10年前に大規
模病院を退職した。復
職は未定だったが、「月
2回の勤務も可能」と

いう柔軟な働き方に引
かれて受講し、同クリ
ニックで6月から週に
1回働き始めた。「研
修で技術の勘が戻った
ことが復職の一つのき
っかけになった」と話
す。
短時間勤務者であつ
てもスタッフが增える
ことで、他の看護師が
有給休暇を取得しやす



地域医療の担い手期待

くなるなど職場全体の
働きやすさにもつなが
っている。溝口院長は
「潜在看護師が復職の
第一歩を踏み出す応援
をしたい」と意欲を示
す。



研修を受けた野中香織さん(左)。復職後も看護師
同士で採血練習などに取り組み7月上旬、袋井市
浅岡の溝口ファミリークリニック

特集面45 曲線